

2025 年 8 月 7 日

株式会社オキサイド
代表取締役社長 山本正幸

日本結晶成長学会誌に総論論文が掲載されました

株式会社オキサイド(本社:山梨県北杜市武川町牧原 1747 番地 1、代表取締役社長:山本正幸)は、このたび当社取締役 CTO 石橋浩之が、日本結晶成長学会誌(Vol.52, No.2, 2025 年)に「酸化物単結晶シンチレータ開発の歴史」と題した総論論文を寄稿いたしましたことをお知らせいたします。

本論文では、石橋が 40 年以上にわたり携わってきた酸化物単結晶シンチレータの開発の歴史を中心に、BGO、CWO、GSO、LGSO などの代表的な材料の特性や育成技術、さらにそれらが応用されている PET 装置や X 線 CT 装置などの医療・科学機器への展開について詳述しています。特に、PET 診断装置の高性能化に不可欠なシンチレータの進化と最新技術動向を包括的に解説しております。

酸化物単結晶シンチレータは、がん診断をはじめとする医療分野や宇宙物理、素粒子実験など幅広い分野で重要な役割を果たしており、当社は今後も高品質な単結晶材料の研究開発を通じて、これらの技術進歩に貢献してまいります。

論文タイトル : 「酸化物単結晶シンチレータ開発の歴史」
著者:石橋浩之(株式会社オキサイド取締役 CTO)
掲 載 誌 : 日本結晶成長学会誌 Vol.52, No.2 (2025)
参 考 URL : https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjacg/52/2/52_52-2-01/article/-char/ja/

本件に関する問い合わせ先
株式会社オキサイド 企画グループ
ir@opt-oxide.com
TEL: 0551-26-0022

【会社概要】

当社は、国立研究開発法人物質・材料研究機構発のベンチャー企業として 2000 年に設立。山梨県北杜市に本社と工場、神奈川県横浜市保土ヶ谷区に事業所があります。

創業以来、当社は単結晶・レーザのグローバルニッチトップカンパニーを目指し、「研究成果を社会に還元し、キーマテリアルを世界に向けて発信する」、「顧客へマテリアルソリューションを提供し、社会の発展に貢献する」、「単結晶を核とした製品を開発し、未来の市場機会を創造し続ける」という経営理念の下、単結晶から光学分野のバリューチェーンに沿って、常に単結晶開発や光学分野での技術で強みを生かせる事業に注力してまいりました。

主力は、21 世紀の光の時代に必要不可欠な単結晶・光部品・レーザ光源・光計測装置の開発・製造・販売で、「新領域」、「半導体」、「ヘルスケア」の3つの事業を展開しています。

2014 年には経済産業省の「グローバルニッチトップ100 選」に選定、2021 年2月には Forbes Japan 主催の「スモール・ジャイアンツ アワード 2021」のグランプリを受賞しました。

当社の特徴は、(1)単結晶・光学関連の専門家・技術者が多数在籍し、研究開発型の事業会社として成長している、(2)国内外の企業から光学関連技術を買収し製品化・事業化するノウハウを有している一ことであり、これらが独創性や競争優位性の源泉となっております。